



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第27号

平成19年12月1日

あした元気になあれ

長野市民病院 の理念

1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人權と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります

地域がん診療連携拠点病院

病院機能評価認定病院

臨床研修病院



託児所が10周年を 迎えました

平成9年10月にスタートした託児所も今年で10年目を迎えました。初めは保育士2名子供3名、試行錯誤を繰り返しながらの毎日でした。

『病院で働く方が安心して子供を預けて働ける』をモットーに頑張ってきました。今では保育士10名子供20名、中勤務（夜間）の保育まで対応できる託児所に成長しました。

おかげさまで今まで大きな事故もなく過ごしてきました。今まで託児所を利用した子供は112名。自然に恵まれた環境の中で、畑で野菜を作り収穫祭をしたり、遠足、ハロウィン、クリスマス会と保護者の方の協力を得ての行事。そんな毎日の中から、子供達には思いやりのある優しい子に育ってほしいと願っています。



長野市民病院託児所「ベビーハウスたんぽぽ」について

職員の福利厚生の一環として、児童保育を行い安心して仕事に集中できるように子育て支援を行っています。

○対象：原則として0歳児～3歳児を有する公社職員

○利用時間：8:00～最大22:30迄託児可能です。（勤務帯ごとに利用時間の規定あり）

※詳細については総務人事課人事担当までお問合せください。

3テスラのMRI装置が稼動開始しました！

平成19年9月、開院当初から使用していた1.5T（テスラ）MRI装置が最新の高性能3.0T MRI装置に更新されました。国内でもまだあまり普及していないこの

高度医療機器は、現在のところ主に大学病院研究施設、脳神経外科病院などで使用されており、県内施設での導入は、当院が3番目となっております。

3.0T MRI装置の大きな特徴としては、1.5T MRI装置に比べ静磁場強度（画像を得るのに必要な磁石の強さ）や画像信号がおよそ2倍となるため、同じ画像を得ようとした場合半分の時間で撮像が可能となります。

また、同じ時間で撮像すると高解像度（細かな）画像を得ることが出来るようになりました。通常の撮像に加え3.0T MRI装置では、悪性腫瘍特有な分子の種類や成分を検出するMRS（magnetic resonance spectroscopy）という新たな診断方法や、指を動かした際の、脳の活性部位を画像化し脳の機能を検査するフアンクシヨ

ナルMRI（fMRI：Functional MRI）などの高度な検査が1.5T MRI装置より高い精度で可能となりました。

このような利点の反面、動きによる偽像の影響が1.5T MRI装置より大きく出たり、画像コントラストが今までとは異なる等の難しい面もあります。

現在、3.0T特有の問題点などを考慮し、頭部・脳血管・椎体（頸椎・胸椎・腰椎）・四肢関節（肩関節・膝関節）の撮像方法を決定し、日常の検査を行っています。

今後、骨盤部・前立腺・その他の部位においても3.0T MRI装置での撮像方法を決定し、多くの部位において、この装置の利点を生かした検査を行う予定です。



▲ Signa HDx 3.0T



▲脳血管画像（正常例）

東北信 がん疼痛緩和ケア講演会

「骨転移に対する新しい治療法」

去る11月16日、ホテルJALCI TYにて、東北信がん疼痛緩和ケア講演会が開催されました。これは先頃、固形癌の骨転移による疼痛治療法としてメタストロン注（塩化ストロンチウム-89）が国内で認可されたので、当院でも「がん診療連携拠点病院」として最新のがん治療の導入を決定し、11月下旬から治療を開始するに当たり、情報発信を行ったものです。

製造販売元の日本メジックス（株）による製品の説明後、当院の岡根谷副院長より「長野市民病院における骨転移治療の現状」、同じく橋田放射線科科長より「長野市民病院におけるメタストロン注臨床の実際と患者様紹介手続きについて」と題し、それぞれお話をいただきました。また、特別講演として国立がんセンター東病院 臨床開発センター機能診断開発部部長 藤井博史先生より「転移性骨腫瘍疼痛緩和におけるメタストロン注の有用性について」国内臨床治験の経験を含めて「と題して講演いただきました。関係機関も含めて60名程の参加者があり、活発な質疑応答がなされました。



医師・看護師募集案内

医師募集

1. 求人内容 ※随時、受付しています

- 救急医(数名:専従・兼任)
- 内科医(消化器科、循環器科、呼吸器科、腎臓内科等)
- 外科医(消化器外科、呼吸器外科・乳腺外科等)
- 小児科医(女性医師のフレキシブルな勤務歓迎します)
- 放射線治療医 ●緩和ケアに興味のある医師 ●健診医
- 整形外科医 ●婦人科医 ●総合診療医 ●麻酔科医
- 脳卒中に興味のある医師 ●女性専門外来担当医(パート勤務可)
- 後期研修医:数名
- 上記以外についてはお電話にてお問合せください。



2. 勤務・福利厚生等

- 勤務条件:基本的に当院の規程によりますが、年齢、経験に応じて、勤務形態や待遇を考慮します。(パート勤務歓迎)
- 休日:土日祝、年末年始休暇、リフレッシュ休暇有
- 認定医、専門医等取得の指導・支援体制も整っています。
- 学会等にも計画的に参加できます。
- 託児所有(22:30迄託児可能)

看護師・看護師修学生募集

1. 当院看護部の特徴

- 7:1 看護配置基準
患者様に手厚い看護と働きやすい環境をめざします
- 充実した教育研修
院内外の研修・研究会等計画的に参加できます
- プリセプターシップを採用
- 専門性も高められます
認定看護師が4名在籍しています

2. 求人内容 ※随時、受付しています

- 正看護師(正規職員)
交替制勤務可能な方(60歳未満)
- 正看護師(非正規職員)
交替制勤務ができない方、パート勤務希望の方も歓迎

3. 勤務・福利厚生等(正規職員)

- 勤務形態:変則3交替制(勤務帯は以下のとおり)
8:30-17:15、12:15-21:00、20:45-8:45
- 寮完備。託児所有(22:30迄託児可能、全職員利用可)
- 育児休暇3年迄取得可
- 社会保険:健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

4. 看護師修学資金制度のご案内

対象:看護師養成施設に在学中(又は在学予定)の人
貸与額:年額60万円(最長4年間迄貸与可)
返済免除規定もあります。
詳細は右記担当へお問合せください。

看護師免許をお持ちの在宅の方、
キャリアを続けませんか?

『看護師再就職支援セミナー』 のご案内(20年2月)

短時間の勤務でも続けていれば、本格的に復帰したい時の不安も軽くなります。当院では、子育て中のお母さん看護師(パート勤務)や自分のキャリアプランを持って働いている日勤看護師(8時間勤務)等が外来や病棟の各職場で活躍しています。今すぐの復帰でなくても今後の参考にお気軽にご参加ください。

参加の申込や勤務のご相談は看護部へお問合せください(内線3204)



随時見学可能です。

見学や応募等、どうぞお気軽にお問合せください。

〒381-8551 長野市富竹1333-1

TEL:026-295-1199

ホームページ:

<http://www.hospital.nagano.nagano.jp>

総務人事課人事担当(内線4400)

E-Mail: career@hospital.nagano.nagano.jp

新病棟および24時間救急センター オープン間近に迫る！

～平成20年4月オープン予定～



新病棟外観

新病棟は1000床規模、現在の300床から400床へと大幅な機能拡大になります。具体的には病室など設備面の整備に加えて、医師、看護師などのスタッフを増強し、3テスMRIなど最新の医療機器も充実を図ります。これにより「がん診療連携拠点病院」として、がん診療を中心に、心疾患、脳血管疾患の三大生活習慣病を主体とする先端医療を担う急性期病院としての基盤が整います。

がん診療については様々な治療技術を駆使し、緩和

ケアを含め総合的にフォローを行っておりますが、包括的がん診療体制の実現を目指し、手術や放射線治療、化学療法の実施はもとより、前立腺がんを切らずに治療する小線源治療や骨転移したがんの痛みを軽減するメタストロン外来など最新の治療にも取り組んでおります。今後は、がんに特化した専門医療を行う病棟の運営も検討してまいります。

また、救急医療は地域の中核病院の使命です。今回開設となる救急センターには、長野市急病センターの機能が移転されるほか、救急車のアクセスを容易にして診察室、処置室等設備を拡充し、救急・重症病棟（ICU・HCU）を増強し集約することにより機動性を高めました。また、敷地内にヘリポートを設置し来年1月から稼動します。緊急時や災害時にも迅速な対応が可能になります。24時間365日の地道な活動を通して市民の皆さまの信頼を得たいと考えています。



新棟廊下



救急センター救急車出入口



ヘリポート



屋上庭園（東側＝ハーブガーデン、西側＝ワラワーガーデン）



新ICU



を拡大することもあります。いずれにしても自宅では十分な洗浄はできませんので、犬に咬まれたら早めに病院で、処置を受けていただくのが良いでしょう。

細菌感染の予防のために、抗生物質の投与は必須です。破傷風菌は、土壌中に広く常在していますので、外で飼われている犬に咬まれた場合には、破傷風の予防注射も必要です。

狂犬病は、1956年以来国内では犬、ヒトともにその発生は報告されていません。しかし、海外では毎年5万人以上が発症しています。ま

ます。ま

「犬に咬まれたら」

形成外科統轄科長 滝 建志

た、キツ
ネやアラ
イグマ、
コウモリ

まれるため、それに対しても強い炎症を起こしてしまいます。

犬に咬まれた傷を縫って塞いでしまふと、細菌や犬の唾液を中に閉じ込めてしまうこととなりますので、開いたままの傷として処置をするのが基本です。細菌などを除去するためには傷の中をきれいな水で念入りに洗浄することが重要で、そのためには傷の周りに局所麻酔の注射をしたり、ときには切開を追加して傷口

など、犬以外の野生の動物からの発生例もあります。

海外からは様々なペット動物が持ち込まれており、その数は近年増加傾向にありますので、今後は我が国への狂犬病の再侵入の可能性があります。また、飼い犬の狂病予防接種率は年々低下傾向にあり、狂犬病ウイルスが入り込んだ際には、その流行の拡大が懸念されます。

南棟火災訓練の様子

平成19年度の火災訓練が10月10日の午後に実施されました。今回は増築された新南病棟の供用開始に向けた訓練を主体に、病棟の消火設備や避難経路の確認も併せて行いました。患者救助訓練では、各病棟に配備されているエアーストレッチャーによる搬送も行われました。階段や段差などではスムーズに搬送されましたが、1階庭園出口のゴムマットでは「摩擦抵抗」が大きく苦労したようです。

そして、毎年避難場所は体育館としていましたが、今年は来年から使用されるヘリポートに本部と救護所および避難場所を設置しました。普段は入れない場所ですので、参加者からヘリポートについての話題が聞かれました。

最後に長野市消防局柳原分署の署長さんから講評をいただきましたが、病院のような建物では出火場所から他の部屋などへの延焼はほとんどないが、患者の安全避難が最優先となるので、日頃の訓練や対応方法をきちんとしておくことが重要とのこと、参加者一同あらためて気が引き締まる思いでした。

◀本部報告訓練

▼ヘリポートへ避難する様子

▼エアーストレッチャーによる患者搬送訓練

▲消火訓練



浅井外科泌尿器科

副院長 浅井 眞 医師
(長野市大字三才2057-6)

登

録

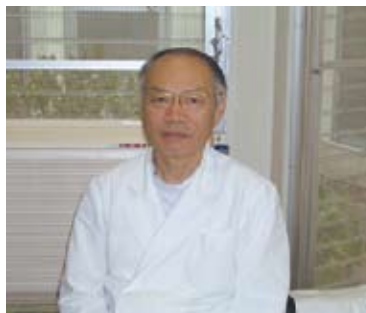
医

紹

介

No.13

登録医制度による地域医療連携システムが平成15年4月にスタートしてから市民病院へ紹介いただいたり、市民病院から地域の診療所に逆紹介したりするケースが増えています。
なお、登録医の一覧が玄関に掲示されていますので、ご覧下さい。この欄では、日頃お世話になっている登録医の医師を順次紹介してまいります。



浅井先生は、上越市高田のご出身で、昭和48年に岩手医科大学をご卒業後、岩手県、秋田県などの病院で勤務されました。その後、昭和58年に長野に戻り、浅井外科泌尿器科の副院長に就任され29年目になります。

以前は入院患者さまも受け入れられていたようですが、現在は外来診療を専門とされています。長野市内には泌尿器科の開業医が少ないため、遠方から受診にみえる患者さまも多いそうです。

趣味としては、先生は野菜作り、ご夫人はガーデニングに力を入れられており、医院の周囲や裏庭には鮮やかなバラの花など多くの植栽がありました。待合室のお花はほとんど自家製だそうです。他にも山菜やきのこ取り、歴史名所を巡る旅も好きとのことで多趣味である様子が伺えました。また、医院が建っている丘からの眺めはとても素晴らしく、外科医であるお父様が開業の場所を決めた理由の一つだそうです。

医師になって良かったことは、過去に受診された患者さまが再び先生を頼ってきてくれて長いお付き合いができたことや、患者さまの状態をしっかり掴んで治療の計画を立てられた時にとてもやりがいを感じられることだとお話されていました。

みなさまの声

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さまから様々なご意見ご要望をいただいております。
毎月、貴重な意見を集約して職員に回覧できるところから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

3

年ぶりに人間ドックの受診をしました。新しい健診セ

ンターは一つのプロアでほとんど受診でき、きれいでいいですね。食事迄の空き時間が長すぎます。朝、もう少し遅くできないでしょうか。食事は以前と同じでしょうか。メニューも選べるというのですが、（フレンチやイタリアンもあればいいですね）それにしても「健診着とサンダル」何とかなりませんか。スタッフの方たちは皆さん割といい感じですよ。

（ドック受診者 女性）

◆回答 当院のドックをご利用いただきありがとうございます。朝食抜きでお越しただいたため、早めの開始とさせていただきます。また、胃の検査終了後に体調管理のため、30分以上いただいております。早い方で10時半ごろには検査が終了し、現在は診察開始までしばらくお待ちです。ケイがあります。今後は改善してまいります。なお、レストランにつきましては10月中旬より開始時間を30分

娘

が入院しており、少しすっきりしようと思いい、理容室へいきまして、中がよく見え不安になり帰ってきました。室内がよく見えるのもいいですが、見えないのも不安です。

（入院患者 女性）

◆回答 貴重なご意見ありがとうございます。理容室は大きな通路に面しているため、中のお客様のプライバシーを保護する観点から、半透明のフィルムを貼っております。室内の様子や混雑具合がわかりにくいこともあるかと思いますが、何卒ご了承願います。なお、理容室ではご予約も承っておりますので、ぜひご利用ください。

以

前の外来では、電子掲示板があつて順番の目安が分かったが、新外来では、自分の前に何人くらい待っているのかわからない。待っている人数がわかるようにしてほしい。

（外来患者 男性）

◆回答 お待たせして申し訳ございません。第2外来の電光掲示板につきましては、ただいま検討中です。お待ちになっている方が不安にならないよう検討してまいります。

職員全体研修

「長野県の小児医療供給体制 の現状と今後の課題点」

平成19年11月9日、信州大学小児医学講座教授小池健一先生をお招きして職員研修が行われました。

小池先生は、この数年間信州大学小児科医局の入局者に比べ退局者が多い現状を示した上で、大きな要因として女性医師の妊娠による退職等を指摘されました。その対策の女性医師の有効活用としてワークシェアリングが行われています。小児救急医療について、従来の市民にわかりにくかった在宅輪番制から、センター方式を導入して成果を納めている松本広域医療圏を例に、救急センター設置にあたり行政の役割の重要性などを強調されました。

また小児科診療の最近の進歩として、近年注目されている自己炎症疾患の臨床について解説されました。

先生が行ってきたベラルーシ共和国に対する国際医療協力の中で、リアルタイムの通信網の必要性を痛感し、それが産科・小児科連携救急診療システム、さらには無菌室の患者と院内学級や自宅を結ぶeMADDO（心の交流支援システム）など、現在高く評価されている医療におけるITの活用を紹介されました。

県内の小児医療の現状と最近の進歩に触れることができ、われわれにとって非常に有用な講演会でした。

（小児科統轄科長 青沼架佐賜）

※当院でも小児科医師を募集中です。（詳細は3ページの募集案内をご覧ください）

「小千谷総合病院から学ぶ 震災リスクマネジメント」

平成19年11月12日、3年前の新潟県中越地震の際、被災体験をした小千谷総合病院前看護部長の佐藤和美先生より、被災体験とその教訓をお聞きました。

講演の中で観たスライド写真から伝わってくる悲惨な状況は身に詰まる思いでした。震度7の想像のつかない大きな本震を体験しながらも、入院患者223名全員が非難できたという職員の活動には大変感銘いたしました。そこには、日ごろの訓練が生かされた結果があるという話を聞き、改めて防災訓練や、日頃からの周知（知識）の大切さに気付かされました。

地域密着型の病院は、どのような状態においても住民や患者は安心を求めて病院に集まってくるとも言われております。当院もその役割を果たす為に、事前の計画（マニュアル）・連携・教育・訓練の機能を整える必要があると思いました。

今後は、災害救護対策委員会を中心に職員全体が訓練に対する認識を高められるような組織体制作りが必要となります。委員のメンバーである自分も協力していきたいと思いました。今回、貴重な講演を聴くことにより、大変良い時間を過ごすことができました。

（第一外来看護主任 岡田尚美）

※当院でも12月1日に大規模災害（M6・4の地震）を想定した総合防災訓練を実施しました。（次号掲載予定）



ミニコンサート 開催 四重奏、コカリナ

*9月27日(木)

今年2月に長野市と金沢市との間で締結された「集客プロモーションパートナー都市協定」を記念して、エントランスホールにてオーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーによる弦楽四重奏が行われました。有名なバッハのG線上のアリアや千の風になってなど、馴染みの深い曲の数々に、聴衆の患者さんもうっとり聴き入っていました。

*11月2日(金)

手作り楽器コカリナの演奏グループ「ケイトウ草」の皆さんにより、「もみじ・ふるさと・信濃の国」などのよく知られた民謡の演奏が行われました。コカリナは手のひらに包み込める程の小さな木でできた楽器です。聴衆の患者さんを和ませるような温かな音色で、一緒に口ずさむ方も多数いらっしゃいました。



お知らせ

【時間外出入口・

警備員室の場所について】

救急外来の改修工事が完了し、病院北側の出入口は救急車専用になりました。

※夜間休日に徒歩・自家用車等で来院された場合は正面玄関をご利用ください。また、警備員室も正面玄関にあります。

外来診療担当表は、12月1日現在で作成されております。担当医師が変更
となっている場合もございますので、お問合せください。

外 来 診 療 担 当 日 一 覧

平成19年12月1日現在

長野市民病院

○印は初診担当です

	月	火	水	木	金	専 門
内 科 (呼吸器科) (消化器科) (循環器科)	○武藤 英知 ○吉池 文明 平井 一也 越知 泰英 立岩 伸之 阿部 直之 ○西井 裕	須藤 桃子 吉池 文明 ○山崎 誓一 — ○丸山 隆久 ○彦坂 吉興 掛川 哲司	山崎 誓一 西井 裕 平井 一也 ○越知 泰英 丸山 隆久 ○笠井 俊夫 ○長谷部 修	武藤 英知 吉池 文明 山崎 誓一 ○立岩 伸之 丸山 隆久 ○町田香津子 ○掛川 哲司	彦坂 吉興 ○阿部 直之 ○平井 一也 武藤 英知 ○須藤 桃子 笠井 俊夫 長谷部 修	平井一也(呼吸器) 長谷部修(消化器・内視鏡) 西井 裕(糖尿病・内分泌代謝疾患) 丸山隆久(循環器) 笠井俊夫(循環器) 越知泰英(消化器・内視鏡) 掛川哲司(腎臓) 吉池文明(呼吸器) 山崎誓一(呼吸器) 立岩伸之(消化器・内視鏡) 武藤英知(消化器・肝臓) 阿部直之(循環器) 須藤桃子(消化器) 彦坂吉興(消化器)
小 児 科	池野 一秀 青沼 (AM10 時迄)	池野 一秀 —	青沼架佐賜 —	池野 一秀 —	青沼架佐賜 —	青沼架佐賜(発達・神経・循環器・心身症) 池野一秀(免疫・アレルギー)
午前 10 時以降	浅岡 麻里	青沼架佐賜	池野 一秀	青沼架佐賜	池野 一秀	
午後 専門外来 (予約制)	乳児一般健康診査	小児心療内科外来 免疫・アレルギー	小児心療内科外来	免疫・アレルギー 循環器外来	神経外来 小児心療内科外来	
外 科	沖田 浩一 ○関野 康 —	佐近 雅宏 ○関 仁誌 草間 啓	関野 康 宗像 康博 ○沖田 浩一	— ○佐近 雅宏 —	○草間 啓 関 仁誌 ○濱田 浄司	宗像康博(消化器・胃大腸) 関 仁誌(消化器・肝臓・胆道・膵臓) 草間 啓(消化器) 沖田浩一(消化器) 佐近雅宏(消化器) 関野 康(外科) 濱田浄司(外科)
整 形 外 科	松田 智 南澤 育雄 ○中村 功 ○藤澤多佳子 ○山田 誠司	(藤澤多佳子) 竹山 和昭 ○岡本 正則 ○松田 智 ○南澤 育雄	(藤澤多佳子) 竹山 和昭 中村 功 ○山田 誠司 ○南澤 育雄	○松田 智 岡本 正則 中村 功 (午後) ○藤澤多佳子 ○竹山 和昭	— 南澤 育雄 ○中村 功 山田 誠司 ○竹山 和昭	松田 智 (上肢・末梢神経) 南澤育雄 (骨折・リウマチ性疾患・股関節) 竹山和昭 (脊椎・関節疾患) 山田誠司 (関節疾患) 中村 功 (脊椎) 岡本正則 (整形外科)
形 成 外 科	○滝 建志 池上みのり	○信大医師 池上みのり	○滝 建志 池上みのり	滝 建志 ○池上みのり	○滝 建志 池上みのり	滝 建志(形成外科) 池上みのり(形成外科)
脳神経外科	○大屋 房一 柿澤 幸成	○柿澤 幸成 花岡 吉亀	○大屋 房一 竹前 紀樹	○柿澤 幸成 大屋 房一	○竹前／柿澤 (交替制)	竹前紀樹(脳腫瘍・脳血管障害) 大屋房一(脳血管障害・脳血管内手術) 柿澤幸成(脳腫瘍・脳血管障害) 花岡吉亀(脳神経外科)
皮 膚 科	齊木 實	齊木 實	齊木 實	齊木 實	齊木 實	齊木 實(皮膚科)
泌 尿 器 科	上野 学 岡根谷利一	上垣内崇行 中沢 昌樹	上垣内崇行 岡根谷利一	上野 学 中沢 昌樹	中 沢／上 野 (交替制) 上垣内崇行	岡根谷利一(悪性腫瘍・前立腺肥大) 中沢昌樹(神経因性膀胱) 上垣内崇行(尿路結石・前立腺肥大) 上野 学(泌尿器科)
眼 科	風間 淳 —	風間 淳 信大医師	風間 淳 —	風間 淳 信大医師	風間 淳 —	風間 淳(眼科)
耳鼻いんこう科	野村 康	野村 康	休 診	野村 康	野村 康	野村 康(耳鼻咽喉科)
放 射 線 科	メタストロン外来	橋田 巖	休 診	橋田 巖	橋田 巖	今井 迅(画像診断) 橋田 巖(放射線治療)
歯 科 ・ 歯科口腔外科	○楠 公孝 田村 稔	○田村 稔 楠 公孝	○楠 公孝 田村 稔	○信大医師 —	○田村 稔 楠 公孝	田村 稔(口腔腫瘍) 楠 公孝(口腔外科)
神 経 内 科	○山本 寛二 ○町田香津子	山本 寛二 —	○町田香津子 —	○山本 寛二 —	山本 寛二 —	山本寛二(神経内科) 町田香津子(神経内科)
呼吸器外科	齋藤 学	西村 秀紀	齋藤 学	西村 秀紀	休 診	西村秀紀(呼吸器・乳腺・甲状腺) 齋藤 学(呼吸器)
婦 人 科	森／信大医師 (交替制) ○西澤千津恵	○信大医師 —	○森 篤 西澤千津恵	○森 篤 西澤千津恵	森 篤 ○西澤千津恵	森 篤(悪性腫瘍・不妊症) 西澤千津恵(婦人科)
(膠原病外来)	—	—	(池田三知代)	—	—	

長野市民病院へのお問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199 FAX 026-295-1148
ホームページ <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/>

財団法人 長野市保健医療公社
長野市民病院

■発行人：竹前紀樹
■編集：長野市民病院
広報誌編集委員会

第5回市民健康講座開催のお知らせ

長野市民病院では第5回市民健康講座を開催いたします。多数
の皆さまのご来場をお待ちいたしております。

『肝臓癌の治療 内科の立場から (仮題)』

信州大学消化器内科 准教授 田中 榮司 先生

『肝臓癌の治療 外科の立場から (仮題)』

日本赤十字社医療センター 院長 幕内 雅敏 先生

日時：平成20年2月16日(土) 13時30分開始予定

場所：THE SAIHOKUKAN HOTEL (旧長野ホテル犀北館)

※なるべく公共交通機関をご利用ください。お車の方は、近隣の駐
車場をご利用ください。

☎長野市民病院 企画財務課 ☎026-295-1199